

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	播磨町		代表者名	播磨町長 佐伯 謙作	
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	企画総務部企画課	連絡先電話番号	079-435-0356
担当者役職	主事	担当者氏名	土田 健登	連絡先E-mail	
住所	675-0182 兵庫県播磨町東本荘1丁目5番30号				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署		連絡先E-mail	
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名(予定)	マイナンバーカード利活用事業		
概要	当町では、令和6年度よりマイナンバーカードの利活用について検討を行うワーキンググループを設置している。そこで、マイナンバーカードの機能や特徴などを改めて再確認し、先進自治体の事例も参考にしながら、当町にあった利活用方法を検討するにあたり、地域情報化アドバイザーにアドバイスを求める。				
支援を求める分野	マイナンバー				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1.	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
対応日・時間	無				
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和6年9月26日	支援・助言&講演(実地)	13時00分	17時00分	
				活動時間(分)	240
2-2.	会場名	播磨町役場	最寄駅	播磨町駅	
派遣場所	所在地	兵庫県加古郡播磨町東本荘1丁目5番30号	最寄駅からの交通手段	徒歩	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	原 秀樹
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	今回の派遣では、マイナンバーカードの基礎的知識と利活用事例についての初歩的な講演会と、当町で活動するマイナンバーカード利活用ワーキンググループメンバーとの意見交換を行った。講演については、趣旨や対象をよく理解したうえでプログラムを構成してくれたので、大変有意義なものとなった。また、当町WGメンバーとの意見交換では、多くの事例紹介やマイナンバーカードに関する技術の紹介があっただけでなく、当町WGで考案した事業展開のスケジュールについても見直しの提案を受けるなど、今後の事業執行についてのアドバイスをもらった。
アドバイザーへの要望事項	

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	18人
	属性	企業・団体	その他(学生など)
	自治体職員	0	0
	住民	0	0
	人数	18	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	当町では、令和6年度よりマイナンバーカードの利活用について検討を行うワーキンググループを設置している。しかしながら、マイナンバーカードの機能や特徴などの知識についてはワーキンググループ内でも知識差があり、まだまだ実用的な提案を行えるレベルとは言えない。そこで、地域情報化アドバイザーからの支援や、先進自治体の事例も参考にしながら、当町にあった利活用方法を検討する。
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	マイナンバーカードに関する知識の習得及び先進事例の把握により、今後のマイナンバーカード利活用に向けて、検討の幅を広げる。また、技術的な助言を受け、より導入効果の高いマイナンバーカードを活用したサービスの提供を目指す。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	マイナンバーカードの技術、近年の動向や今後の展望などの講演を受けた。そのほか、意見交換として、より具体的な本町の課題確認とそれらを解決するための打ち合わせを行い、今後の事業展開に向けた工程やスケジュールに関しての助言を受けた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	マイナンバーカードの活用に関する先進事例や技術の紹介を受けて、今後のマイナンバーカード利活用に向けたアイデアの幅が広がった。また、事業展開の際の補助金関係の情報についても紹介があったことで、それに合わせた事業提案スケジュールにするための再検討を行った。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 現時点ではまだ検討段階なので成果物はない。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	今後のマイナンバーカード利活用方法についてはまだ検討中であり、今後もアドバイザーとの打ち合わせを行いながら決定していく予定である。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートについては予定していなかったため、実施していない。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある 予算が不要かつ実装が可能なサービスがある場合は、アドバイスを受けながら実装するが、予算が必要な事業の検討については、実証実験も実施することを念頭に、より効果の高い事業を実施できるよう協力を求めている。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	マイナンバーカードを行政サービスに活用することにより、住民が日ごろ行っている行政手続きや、防災や選挙などで行われる突発的な受付などの煩雑さから解放されることを目指す。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

